

オンライン
ZOOM

NPO法人 東京労働安全衛生センター

2022年度

アスベストリスクコミュニケーション プロジェクト活動報告会

私たちは、2011年度～2019年度にかけて地震や豪雨災害の被災地でのアスベスト（石綿）調査活動と普及・啓発活動に取り組んできました。巨大地震や気候変動による自然災害の発生時に備え、アスベスト対策の教訓をひろめ、生かすことが求められています。

一方、国内ではアスベストが使用された建築物の解体工事が2028年にピークを迎える中、アスベスト飛散事故や違法工事が後を絶ちません。2020年大気汚染防止法が改正され法的規制が強化されましたが、平時から地域住民、工事事業者、建築物所有者、労働者、自治体等が連携し、リスクコミュニケーションを積極的に進めることがアスベスト対策にとって重要な課題となっています。

この度、2022年度アスベストリスク活動の報告会をオンライン（ZOOM）で開催します。ぜひご参加下さい。



長野市台風19号災害とアスベスト対策シンポジウム
(2022年9月3日)

日時 3月17日（金）18:30～20:00（終了予定）

報告

- ① 東日本大震災から11年、被災地のアスベスト対策
南慎二郎（立命館大学）
- ② 熊本地震から6年、熊本県、熊本市のアスベスト対策
中地重晴（熊本学園大学教授）
- ③ 令和元年長野市台風19号災害におけるアスベスト対策
斎藤 宏（エタニットによるアスベスト被害を考える会）
- ④ 環境省の災害時における石綿被災防止マニュアルの改訂について
外山尚紀（東京労働安全衛生センター）
- ⑤ 東京都旧築地市場のアスベスト工事におけるリスクコミュニケーション
永倉冬史（中皮腫・じん肺・アスベストセンター）
- ⑥ 簡易顕微鏡によるアスベスト飛散リスクの見える化
榊原洋子（愛知教育大学）

質疑と討論

**オンライン
申込**

QRコード又は東京労働安全衛生センターのホームページから申し込み下さい。
受付後、ZOOMのIDとパスワードでお知らせします。

参加費

無料

主催

NPO法人 東京労働安全衛生センター

東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル5F <https://tokyo-oshc.org/wp/>
TEL: 03-3683-9765 E-mail: center02toshc.org

